

<全体計画>

達成目標

- ・運動やスポーツが好きと答える児童の割合が男子70%、女子55%にする。
- ・「握力」「ボール投げ」において、県平均値以上にする。
- ・運動遊びアンケートにおいて、「進んで運動遊びをした。」と答える児童の割合を75%にする。自ら進んで、楽しく運動する児童を増やす。

実態把握

学校の状況

- ・住宅地の中の山沿いにある大規模校。
- ・校舎と運動場が分離されている。
- ・人数が多いため、休憩時間の遊び方を制限している。

児童生徒の運動・生活習慣の実態

- ・休憩時間に、外遊びを進んで行っている児童が、学年が上がるにつれて、減少している。
- ・運動遊びアンケートにおいて、進んで運動遊びをした児童の割合「進んでした。」が72%であった。また、「運動遊びが好きである。」と答えた児童の割合は、83%であった。

広島県体力・運動能力、運動習慣等調査結果との比較から

- <第5学年>
- ・「握力」「ボール投げ」において、男女とも県平均値かつ全国平均値を下回った。
 - ・1日の活動時間が30分未満の児童が24%である。

児童生徒の実態や体力・運動能力調査等から明らかになった課題

- ・児童数が多く、また、運動場が校舎から離れていて往復に時間を要するため、運動場を一人一人が十分に使用することができていない。運動する機会を増やすことや運動場の使い方、休憩時間の遊びの内容などを工夫する必要がある。
- ・運動遊びは好きだが、十分に遊んでいるとは言えず、特に握力やボール投げに関する運動経験が少ないことが考えられる。
- ・運動しやすい環境づくり、進んで取り組みたくなる運動遊びのすすめ、運動量の確保等を行う必要がある。

取組事項

- ①体育科での取組
 - 十分な運動量の確保
 - 投力の向上に向けて
 - ・投げるために必要な筋力をバランスよく高めるためのサーキットトレーニング。
 - ・正しいフォームを身に付けるためのエアロケットやめんこ、タオル等の活用。
 - 「走力・持久力」
 - ・縄跳びチャレンジ週間を取り入れ、音楽に合わせて持続的に跳ばせる。
 - ・教具の準備・片付けが円滑になるように、カリキュラムマネジメントを行う。
- ②教科外での取組
 - ・児童・保護者の体力向上への関心・意欲を高めるための、「体育学習の記録証」の作成（「新体力テスト」「水泳」「なわとび」「持久走」の記録を1～6年生まで一括して記載）
 - ・仲間と一緒に運動する楽しさを味わえるようにするための、学級遊び・縦割り遊びの時間の設定。
 - ・児童会（体育委員会）の企画による多様な運動遊びの紹介。
 - ・安芸郡小学校体育連盟の体育的行事や町内陸上記録会の練習に、複数教員で指導にあたり、児童の運動能力の向上と教員の指導力向上を図る。
 - ・外部の走り方教室や競技力向上事業を依頼し、正しいフォームを学ぶ機会を設ける。
 - ・児童が運動に親しめるように環境を整備する。（ボールや遊具の整備、サッカーゴールの設置）
- ③家庭との連携
 - ・長期休業中に実施できる運動を全校児童に紹介し、体育の宿題を課題にする。
 - ・「新体力テスト」「水泳」「なわとび」「持久走」の記録を1年生から6年生まで一括して記録できる、「体育の記録（体育版の「あゆみ）」を作成することにより、児童や保護者の体力への関心や体力向上への意欲を高める。

期待される効果

- ・運動を楽しみながら行う児童が増える。
- ・運動する機会が増え、運動することが日常的になる。
- ・投力・持久力が向上する。
- ・「体育の記録」を活用することで、自分の体力を理解し、目標をもって運動に取り組める。

令和5年度体力づくり推進計画 <年間指導計画> 海田町立 海田南小学校

達成目標

- ・運動やスポーツが好きと答える児童の割合が男子70%、女子55%にする。
- ・「握力」、「ボール投げ」において、県平均値以上にする。
- ・運動遊びアンケートにおいて、「進んで運動遊びをした。」と答える児童の割合を75%にする。自ら進んで、楽しく運動する児童を増やす。

	～3月	4月	5月	6月	7・8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
	Plan	Do		Check	Action	Plan	Do		Check	Action	
	結果分析・計画立案	計画に基づき実施		新体力テストの実施 結果分析	見直しと改善計画の立案 計画に基づき実施		評価 見直し・次年度の計画				
【体育科・保健体育科】		陸上運動領域 競走を楽しみながら走力を高める。	体づくり運動領域 投力の向上を図る。	水泳運動領域 指導方法について、研修を行う。		陸上運動領域 全学年、ハードル走系を実施し、走力を高める。	陸上運動領域 奇数学年は縄跳び系、偶数学年は高跳び系を実施し、跳躍力を高める。		体づくり運動領域 マラソンチャレンジ週間とつなげ、走力・持久力の向上を図る。	体づくり運動領域 なわとび週間とつなげ、跳躍力・用具を巧みに操作する力の向上を図る。	
	体育科の授業改善 投げるために必要な筋力をバランスよく高めるためのサーキットトレーニング										
【教科外】			遊具の整備 ボールを整備する。	遊具の整備 跳び箱運搬台を作製する。	遊具の整備 陸上運動環境の整備	砂場を耕したり、ハードル走の練習の場を設定したりする。	遊具の整備 バスケットゴール、サッカーゴールの整備をする。				
				水泳教室	競技力向上 事業①(町陸)	町陸上	競技力向上 事業②(郡陸)	郡陸上			
【日常生活等】			運動会	ロング昼休憩・学級遊びの設定 新体力テスト 水泳検定			マラソンチャレンジ週間	なわとび週間	なわとび検定		
【家庭・地域との連携】	春休み 体育の宿題 (柔軟運動)				夏休み 体育の宿題 (体力アップ貯金)	体育の記録で保護者に通知		冬休み 体育の宿題 (縄跳び)		体育の記録で保護者に通知	
	体づくりの宿題 (柔軟運動・筋力、瞬発力(腹筋、縄跳び等)等)										